

「鍼灸師の批判的思考を測定する尺度の開発に関する説明書」

この説明書は「鍼灸師の批判的思考態度に関する研究」の内容について説明したものです。
本研究は、国際医療福祉大学の承認を得て行なうものです。
この計画に参加されなくても不利益を受けることは一切ありません。
本アンケートは、web フォームを使った無記名式調査であり、回答された方が特定されることはありません。
本調査で得られた個人情報、情報が漏出しないよう厳重に管理いたします。
回答結果のデータは、国際医療福祉大学大学院が責任を持って分析・保管致します。
なお、本調査は無記名式のため、アンケート参加後に取り消すことができませんのでご了承ください。
ご理解、ご賛同いただける場合は、研究の対象者として研究にご参加くださいますようお願い申し上げます。

①研究の名称及び当該研究の実施について研究機関の長の許可を受けている旨

本研究は国際医療福祉大学研究倫理審査委員会の承諾を得て実施しています。

②研究機関の名称及び研究責任者の氏名

国際医療福祉大学 大学院 保健医療学部 医療福祉学研究科 教育・管理分野 堀本ゆかり

③研究の目的及び意義

近年の日本における鍼灸の受療率は約5%~7%となっております。国民の鍼灸治療への受診、啓蒙を促し、患者の真のニーズに応えるためには、鍼灸師の資質能力向上と臨床力の充実、鍼灸臨床医学の有用性を明確に示す必要があり、これらを可能にするにはその教育の質的向上が望まれます。教育の質的向上を行うためには現行の教育の実態を把握する必要があり、その実態から教育の質的向上や改善を行うことができると考えられます。

現在、鍼灸師養成教育は2018年にカリキュラムが改訂され、「鍼灸教育モデル・コア・カリキュラム」の必要性が高まっており、11校が加盟する鍼灸学系大学協議会において、鍼灸師の資質能力を確保する為に検討されています。国家資格の取得を目標とする鍼灸教育機関(大学ならびに専門学校)では、卒業までに一定以上の学力の修得が求められ、その修業では、思考力や判断力を発揮できる鍼灸臨床における問題解決能力の育成はキーコンセプト(key concept)となります。

そこで本研究の目的は、国家資格を持つ鍼灸師を対象に「批判的思考に関する意識」、ならびに「批判的思考態度」の現状を明らかにしたうえで、鍼灸師に必要とされる「批判的思考態度を評価する指標」を作成することです。

④ 研究の方法(研究対象者から取得された試料・情報の利用目的を含む。)及び期間

倫理審査委員会承認後より開始し、期間は令和5年1月下旬までとする。

⑤ 研究対象者として選定された理由

本研究は批判的思考態度の尺度の開発を目的としているため、国家資格を持つ鍼灸師の方を対象としました。予め、研究の目的、手順、本研究に参加することの利益・不利益について口頭と書面にて説明し、個人情報は保護されること研究同意の撤回はいつでも可能であることを了承し、同意が得られた方を対象とさせていただきます。

⑥ 研究対象者に生じる負担並びに予測されるリスク及び利益

本研究は10分程度で終了する「批判的思考意識調査」と「批判的思考態度尺度調査」のみで侵襲および負担がない研究であると考えています。利益として、これまで、批判的思考について検討してこなかった鍼灸師の、自分自身の批判的思考態度を把握することができる一助となるばかりか、職業人としての鍼灸師の臨床能力の向上にも資すると考えております。

⑦ 研究が実施又は継続されることに同意した場合であっても随時これを撤回できる旨

(研究対象者等からの撤回の内容に従った措置を講じることが困難となる場合があるときは、その旨及びその理由)

研究対象者は、研究が実施又は継続されることに同意した場合であっても随時これを撤回することができますが同意撤回されてもデータ破棄は出来ないため、データを使用させていただくことがあります。

⑧ 研究が実施又は継続されることに同意しないこと又は同意を撤回することによって研究対象者等が不利益な取扱いを受けない旨

研究が実施又は継続されることに同意した場合であっても随時これを撤回することによって研究対象者等が不利益な取扱いをお受けすることはありません。

⑨ 研究に関する情報公開の方法

本研究の結果は、博士論文の報告としてまとめるとともに、日本伝統鍼灸学会などでの学会発表および論文投稿での情報公開を予定しています。

⑩ 研究対象者等の求めに応じて、他の研究対象者等の個人情報等の保護及び当該研究の独創性の確保に支障がない範囲内で研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧できる旨並びにその入手又は閲覧の方法

研究対象者は求めに応じて他の研究対象者の個人情報等の保護及び当該研究の独創性の確保に支障がない範囲で研究計画書及び研究の方法に関する資料を研究責任者の対応のもと閲覧することができます。

⑪ 個人情報等の取扱い

(匿名化する場合にはその方法、匿名加工情報又は非識別加工情報を作成する場合にはその旨を含む。)

本研究参加者の氏名はデータ収集後に識別コードを割り当て、個人が特定できないよう記号化して取り扱います。

⑫ 試料・情報の保管及び廃棄の方法

1. 試料・情報の保管

得られた情報は個人名ではなく識別コードを割り当て、情報は暗号化して研究者以外閲覧できないように保管致します。また、電子データの保管は、ネットと繋がっていないパスワードのかかったハードディスク等で行います。情報の保管期間は研究終了後原則10年間です。論文発表の場合は発表後から10年間が保管期間となります。

2. 試料・情報の破棄

研究終了後は国際医療福祉大学研究倫理審査委員会で定められた保管期間ののち、データを消去して破棄致します。

⑬ 研究の資金源等、研究機関の研究に係る利益相反及び個人の収益等、研究者等の研究に係る利益相反に関する状況

利益相反にある企業・組織等はありません

<お問い合わせ先>

・研究担当者

所属:国際医療福祉大学大学院 保健医療学専攻
医療福祉学教育・管理分野 博士課程

氏名: 終木明子

電話: 092-738-7823 (勤務先)

E-mail: 20S3055@g.uhwh.ac.jp

・研究責任者

所属:国際医療福祉大学大学院 医療福祉学・管理分野
職名: 教授

氏名: 堀本ゆかり

電話: 0944-89-2140

E-mail: horimoto@g.uhwh.ac.jp